

会 告

日本インターベンショナルラジオロジー学会 2010年度国際交流促進制度のご案内 －IVR関連国際学会フェロシップ－

理事長 栗林幸夫

日本インターベンショナルラジオロジー学会では、2010年度IVR関連の国際学会参加を助成する国際交流促進制度への応募を下記の通り募集いたします。

本制度は本邦におけるIVRの発展に寄与する会員の育成を目的とし、海外における学会参加および発表の機会を広く提供し、国際交流を促進させるためのものです。

《日本インターベンショナルラジオロジー学会－2010年度IVR国際交流促進制度応募要項》

【目 的】 本学会の会員諸氏に対する教育研修事業の一環として、会員の国際学会への参加および国際交流を促進させることを目的とする。

【資 格】

- 1) 日本インターベンショナルラジオロジー学会会員であること。ただし、会員歴3年以上で満45才以下（当該年度1月1日現在）。
- 2) IVRについて、基礎、臨床の分野で研究している、もしくは興味のある会員であること。
- 3) 指定の国際学会参加に必要な語学力を備えていること。
- 4) 今年度会費を納入していること。

【募集人数】 10名程度

【学会開催時期】 原則として毎年度4月から翌年3月
（なお、2010年度は、下記の国際学会を対象として助成する）

【助成対象学会】

CIRSE (Cardiovascular and Interventional Radiological Society of Europe) 2010年10月(バレンシア, スペイン)
RSNA (The Radiological Society of North America) 2010年11月(シカゴ, 米国)
SIR (The Society of Interventional Radiology) 2011年3月(シカゴ, 米国)
APCCVIR (Asian-Pacific Congress of Cardiovascular & Interventional Radiology) 2010年6月(ソウル, 韓国)

【支給額】 本学会が指定した上記のIVR関連学会への参加および発表に対してその渡航費用の一部を補助する。
原則として1人、1回あたり20万円とする。

【選考方法】 学会誌の会告に基づいて、本人からの応募を募って本学会理事会にて厳正に候補者を選考し、その結果を本人ならびに学会誌に公表する。

【応募要項】

1. 応募方法：往復ハガキ(返信用に宛名を明記)に住所・氏名・生年月日・所属・会員番号・希望参加学会名を記入して、下記期間内に事務局へ送付する。
2. 応募先：〒355-0063 埼玉県東松山市元宿1-9-4 ハイムレグルス1階
日本インターベンショナルラジオロジー学会 国際交流促進制度事務局宛
TEL：0493-35-4250 FAX：0493-35-4236

応募締切り：2010年6月30日(必着)

【被助成者の義務】

- 1) 本学会の求めに応じて参加学会の印象記を提出すること。(ただし、RSNA参加者はIVR関連のセッションの印象記)
- 2) 本誌編集委員会の求めに応じて参加学会の印象記などを学会誌に寄稿すること。

【付記】 一度本助成金を受けたものは、その後の3年間は再応募できない。